



共用機器センター員  
薬学研究科  
教授 **平嶋 尚英**

## あいさつ

現在、名市大全体で、学内の機器の共同利用促進のためのしくみ作りが進められています。各研究科のいろいろな機器を知ることができ、学部生向けの「機器分析化学」という講義を担当している私にとっては、研究だけでなく、講義の幅を広げることにも役立っています。

一方、薬学キャンパスにあります創薬基盤科学研究所が、平成28年度に文部科学省の「共同利用・共同研究拠点」に「創薬基盤科学技術開発研究拠点」として認定され、全国レベルでの機器の共同利用・共同研究の推進も行っています。機器がとりもつ研究の拡大・深化のお手伝いをできればうれしい限りです。どうぞよろしくお願いいたします。

## 機器紹介 核磁気共鳴装置 LC-NMR-MS

設置場所：薬学研究科研究棟南館 1階共用機器室 A

型番：LC-NMR-MS (VnmrJ4.2A with cold probe)

性能：500MHz

コールドプローブを装備しており、測定時間の大幅な短縮ができ、特に<sup>13</sup>Cや二次元測定に力を発揮します。

天然物の混合物などをHPLCで分離後、質量分析情報だけでなくNMR情報を同時に得ることができる高分解能分析装置です。



## 薬学研究科の共用機器

イメージングサイトメーター

- ・ Operetta

次世代DNAシーケンサー

- ・ Miseq

核磁気共鳴装置

- ・ JNM-ECZ500R

質量分析装置

- ・ JMS-T100LP

共焦点レーザー顕微鏡

- ・ LSM800 with Airyscan

電子顕微鏡

- ・ H-7500 (TEM)
- ・ S-4300 (SEM)
- ・ S-3000N (SEM) 等

## 共用機器センター事務局より

- ・ 全学の共用機器が網羅的に検索できるようになりました。<http://202.35.209.27>
- ・ 今後、料金設定を経て、全学的に共用機器を予約、利用できるようになります。予約、利用をするためにはID番号が必要となります。詳しい発行手続については、各所属事務室へお問合せください。

## 問い合わせ

共用機器センター（事務局学術課内）

〒467-8601

名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1番地

☎ 8104（山田）、8041（高木）

✉ [ncu\\_kyoyo@sec.nagoya-cu.ac.jp](mailto:ncu_kyoyo@sec.nagoya-cu.ac.jp)